

成果実例



産学、産産、産学官の連携により開発された新製品

- (株)ルバンシュ ● 食べても平気な入浴剤「ゆずの湯」
● 柿の成分を利用した「モイスチャークリーム」
- (株)福光屋 ● お米とハーブが美肌に導く「フレナバ」
● Amino Rice ハーバルドリンク
● 酒蔵生まれの薬用アクネケア「ミーテ」
- 明治薬品(株) ● カロリーコントロール食「プリティシェイプ99」
● 新機能緩下剤「サラサラ美人」
● ガム風サプリメント「かみかみサプリ」
- (株)バイオセラピー開発研究センター ● 代謝酵素阻害作用を示す「いちごポリフェノール」
● いちごの紅茶「ブルミエラムール」
- (有)バイオデバイステクノロジー ● 「バイオセンサー用印刷電極・DEP-Chipシリーズ」
- (株)カロツェリアジャパン バイオテクノロジー研究所 ● 「新種乳酸菌培養液配合化粧品」
● スキンケアブランド「HARUGARI」
- 氷見市農業協同組合 ● ハトムギCRDエキス入り「透白美人」

地域新生コンソーシアム研究開発事業(経済産業省)

- H14 「活性酸素消去能を高めた生薬微粉末配合新規抗加齢化粧品の開発」
- H15-16 「藻類培養によるアスタキサンチンの製造及び健康補助食品の開発」
- H17-18 「ナノバイオ動物代替デバイスによるライフケア製品の評価と開発」
- H18-19 「小動物用心磁計の研究開発」
- H19-20 「柿ポリフェノールオリゴマーを用いた抗加齢機能性製品の開発」

都市エリア産学官連携促進事業(文部科学省)

- H21-23 「地域伝統発酵食品に学ぶ先進的発酵システム構築と新規高機能食品開発」



NPO法人 北陸ライフケアクラスター研究会

[HLC研究会]



NPO法人 北陸ライフケアクラスター研究会事務局

〒923-1211 能美市旭台2-13 いしかわクリエイトラボ106
 有限会社 バイオデバイステクノロジー内
 TEL:0761-51-7210 FAX:0761-51-7210
<http://www.h-lifecare.net/>

□ 目的と戦略

目的

ライフケア＝生活の質、人生の質(QOL)の向上

- ライフケア分野の製品開発を通じた地域新産業の創生に寄与する
- 伝統産業をベースとした産業クラスター(産業集積)形成(製薬、食品、発酵食品、医療分野など)



戦略

- 産学官の広域的な人的ネットワークを形成(情報提供システム)
- 技術変革システムの構築(新技術開発+実用化)
- 産業クラスター形成のモデルとなるプロジェクトベースの研究開発推進(コンソーシアム形成支援)
- 科学的裏付けに基づく評価システムの構築(第三者機関による評価支援)

対象分野は主に「美容、健康、未病、補完代替医療」

健康食品や化粧品などのライフケア分野の製品群は、その機能や安全性に対して評価のしにくいものが多く、消費者にとっては独自に判断できない曖昧な状態に置かれています。HLC研究会では、ライフケア製品に対し科学的な裏付けに基づき安全性や有用性を評価し、認定をするHLC認定等、研究会独自の取り組みの他、産学官共同研究プロジェクトや講演会の開催等、様々な活動を行っています。HLC研究会の成功は会員企業のみならず、地域全体に利益増加をもたらす、経済活動の望ましい循環を促すものと期待されています。

□ 主な活動内容

1. 産学官の連携と交流の促進

セミナー及び交流会の開催やメール配信による情報の提供を行います。また、個別の要望に応じた研究者・企業・シーズの紹介など海外クラスターとの連携による海外進出のサポートを行います。

- ライフケア産業振興セミナー(年2回)及び交流会を通じての、最新のライフケア分野の情報提供や会員同士の交流を図ります。
- クラスター・マネージャーによる企業ニーズやシーズのヒアリング及び産学官連携コーディネートをを行います。
- 公的支援施策を活用した産学官共同研究開発のコーディネートをを行います。
- 平成19年からフランス・ロワレ県コスメティックバレークラスターと交流事業を開始しました。
- 平成21年からフランスの食品クラスターであるVITAGORAと交流を開始しました。
- 北陸地域や首都圏で開催される展示会への出展を行っています。



北陸ライフケアクラスター研究会とコスメティックバレークラスター(仏)の交流協定を締結しました。(平成19年11月19日)

2. 製品の安全性・有用性に関する科学的評価・分析のコーディネート

科学的裏付けにより、貴社製品の付加価値の向上をサポート。

- HLC研究会に所属する研究者や大学発試験研究型ベンチャーなどのネットワークを活かし、ニーズに応じた評価・分析をコーディネートし、ライフケア分野における製品の安全性・有用性の確立に向けて具体的なサポートを行います。
- ライフケア分野の製品の有用性評価のために、ヒトによる試験をHLC研究会所属の研究者、病院、SMOの協力により、実施いたします。

3. HLC認定の発行

第三者機関による評価による製品の信頼性向上サポート。

- HLC認定は、製品の安全性、有用性について示すデータを基にHLC研究会の認定委員会にて審査し、科学的な裏付けを確認したことを示す、研究会独自の認定制度です。企業からの申請によって第三者である大学・研究機関の専門家から構成される認定委員会が招集され、申請されたデータに基づき検討されます。今後、本制度の認知度を高め、認定された製品の付加価値が高まるように取り組んでいきます。
- 認定を受けた製品は、HLCマークを使用することで、その製品が産学連携の成果であり、安全性や有効性について科学的検討がなされていることを示すことができます。

本認定は、企画からHLC認定申請までのいずれかの課程で、産学連携が寄与している製品であることを前提としており、安全性、有効性を示す科学的データであるエビデンスの質が基準となります。安全性のエビデンスが有効性のエビデンスより優先されますので、原則、安全性の確認無しに有効性データのみがあっても認定されません。ただし、長年の食経験や、見なし食品であることから安全性が確認できているものについてはこの限りではありません。

認定は、その評価対象であるエビデンスの質により3種類に分けられ、HLCマーク中の★の数で区別されます。



- ★ 安全性のみが示されている場合
- ★★ 安全性と有効性が示されている場合
- ★★★ 安全性と有効性を示すエビデンスが特に高い基準に達していると判断される場合

<HLC認定審査料>

■ HLC会員企業		■ 非会員企業	
1品目	100,000円	1品目	200,000円
同時に2品目以上の場合、追加1品目に付き50,000円		同時に2品目以上の場合、追加1品目に付き100,000円	

<HLCマーク認定登録料>

■ HLC会員企業(1製品あたり)		■ 非会員企業	
初年度	30,000円	初年度	60,000円
次年度以降	15,000円	次年度以降	30,000円

申請方法の詳細につきましては事務局までお問い合わせください。

4. 産学連携品電子図書館の受付業務を開始

HLCは、産学連携品電子図書館の受付業務を開始いたします。産学連携品とは、産&学、産&学&官、産&官あるいは産&産による連携品の総称で、製品が完成してから学問的な裏付けを充実させたもの(科学的エビデンスのあるもの)をも含みます。

我が国では、過去10年間、世界に類を見ないほど産学連携品が誕生しました。しかし、実際には、費やした研究費に見合った売り上げに繋がっていないケースが多々見られ、大きな問題になっています。さらに、「大学発ベンチャー1000社計画」など経済産業省が振興しようとしたこれらベンチャー企業の多数が経営的な苦境に陥っていることもよく知られた事実です。

なぜ、これらの現象が起きているのかの大きな理由の一つに、「完成した連携品の情報伝達不足」が挙げられます。技術、製品の質はトップレベルなのにB to Bの情報伝達が不足しているケース、言語的な問題でみすみす国際的な活躍の場を失っているケースなどがみられます。

本電子図書館は上記の諸問題を解決し、中小企業のみならず大企業の優秀な製品が国内にとどまらず世界からも注目され、企業そのものも来るべき国際化に対応できるようなサポートともなります。



